

手 数 料 減 免 申 請 書（記入例）

令和 6 年 10 月 15 日

石川県知事 様

申請者
所在地 〒999-9999
石川県〇〇市〇〇町 1-2-3
企業名 ㈱〇〇〇工業
代表者名 〇〇 〇〇

担当者名 □□ □□
電 話 0000-00-0000

石川県手数料条例第 5 条により、下記の手数料の減免を申請します。

記

減 免 の 事 由	能登半島地震・奥能登豪雨による被災に伴い必要が生じた試験または機器設備等の使用のため。
試験の内容	被害を受けた製品の代替部品の品質評価試験
試験依頼日または 機器設備使用日	令和 6 年 1 0 月 1 5 日
減 免 割 合	全額

※罹災または被災証明書を添付して申請ください。
太枠線の項目を記載ください。

受付番号：記入不要

石川トライアルセンター減免申請書（記入例）

令和6年10月15日

石川県知事 様

申請者 住 所 石川県〇〇市〇〇町 1-2-3
氏 名 (株)〇〇〇工業
(法人にあっては名称
及び代表者名の氏名)

使用責任者氏名 〇〇 〇〇
連絡先 電話 0000-00-1234

次のとおり使用料を減免してくださるよう申請します。

使 用 目 的	被害を受けた製品の品質検査のための試験		
使 用 年 月 日	令和6年10月15日（火曜日） 9時 分から 令和6年10月15日（火曜日） 15時 分まで		
使 用 施 設 名	複合振動試験機		
減免・免除の理由	能登半島地震・奥能登豪雨による被災に伴い必要が生じた試験または機器設備等の使用のため。		
その他特記事項	記入不要です		
※減額・免除の額	円	※減額・免除後の額の 使 用 料	0 円

※罹災または被災証明書を添付して申請ください。
太枠線の項目を記載ください。

受付番号：記入不要

石川県新分野創造開発支援センター使用料減免申請書（記入例）

令和6年10月15日

石川県知事様

申請者 住所 石川県〇〇市〇〇町 1-2-3
氏名 (株)〇〇〇工業
(法人にあっては名称
及び代表者名の氏名)

使用責任者氏名 〇〇 〇〇
連絡先 電話 0000-00-1234

令和 年 月 日付け第 号で承認のあった石川県新分野創造開発支援センターの使用について、次のとおり使用料の減免を受けたいので申請します。

使用目的	被害を受けた製品の品質確認のための試験		
使用日時	令和6年10月15日（火曜日） 9時 分から 令和6年10月15日（火曜日） 15時 分まで		
使用施設名	電波無響室、エミッション測定装置		
減額・免除の理由	能登半島地震・奥能登豪雨による被災に伴い必要が生じた試験または機器設備等の使用のため。		
その他特記事項	記入不要です		
※ 減額・免除の額	円	※ 減額・免除後の額 の 使 用 料	0 円

備考 ※欄は、記入しないでください。
罹災・被災証明書を添付して申請ください。
太枠線の項目を記載ください。

受付番号：記入不要

いしかわ次世代産業創造支援センター使用料減免申請書（記入例）

令和6年10月15日

石川県知事様

申請者 住所 石川県〇〇市〇〇町 1-2-3
氏名 (株)〇〇〇工業
(法人にあっては、名称及び代表者名の氏名)

使用責任者 氏名 〇〇 〇〇
連絡先 電話 0000-00-1234

令和 年 月 日付け第 号で承認のあったいしかわ次世代産業創造支援センターの使用について、次のとおり使用料の減免を受けたいので申請します。

使用目的	製品強度の確認のための試験		
使用日時	令和6年10月15日（火曜日） 9時 分から 令和6年10月15日（火曜日） 15時 分まで		
使用施設等名	疲労強度試験機		
減額・免除の理由	能登半島地震・奥能登豪雨による被災に伴い必要が生じた試験または機器設備等の使用のため。		
その他特記事項	記入不要です		
※減額・免除の額	円	※減額・免除後の使用料の額	0円

備考 ※欄は、記入しないでください。
罹災・被災証明書を添付して申請ください。
太枠線の項目を記載ください。

受付番号：記入不要

過誤納証紙還付請求書（記入例）

令和6年10月15日

石川県知事 様

〒 999-9999

住所 石川県〇〇市〇〇町 1-2-3

氏名^{フリガナ}（法人名）^ナ（株）〇〇〇工業

（法人の場合）代表者職氏名 代表取締役社長 〇〇〇〇

発行責任者 □□ □□

発行担当者

連絡先 0000-00-0123

次のとおり石川県証紙を過誤納しましたので還付してください。

¥ 12,345円

振込先： 〇〇〇銀行 □□□支店

普通 当座 口座番号 99999999

- 過誤納となった申請の年月日 令和6年6月20日
- 証紙納付の目的（使用料又は手数料の名称）
工業試験場分析試験手数料
- 還付請求額の根拠

納付した証紙の金額	12,345円
納付すべき証紙の金額	0円
差引還付請求額	12,345円
- 過誤納となった理由
納付手数料（使用料）について、能登半島地震・奥能登豪雨などによる被災に伴い必要が生じた場合の減免対象と認定されたため。
- 証紙書類 別添のとおり（依頼書・使用承認申請書、減免承認通知書、罹災・被災証明書）
※それぞれ写し

上記のとおり相違ないことを証明する。

令和 年 月 日

石川県工業試験場長 印

別記様式第4号(第6条関係)

石川トライアルセンター使用料返還申請書（記入例）

令和6年10月15日

石川県知事 殿

申請者 住所 石川県〇〇市〇〇町1-2-3
氏 名 (株) 〇〇〇工業

〔法人にあっては名称〕
及び代表者の氏名

使用責任者氏名 〇〇 〇〇

連絡先 電話 0000-00-0123

次のとおり使用料を返還してくださるよう申請します。

使 用 目 的	被害を受けた製品の品質検査のための試験		
使 用 年 月 日	令和6年6月20日(木曜日) 10時0分から 令和6年6月20日(木曜日) 12時0分まで		
使 用 施 設 名	複合振動試験機		
支 払 済 使 用 料	12,345円	支 払 年 月 日	令和6年6月20日
返 還 を 受 け よ う と す る 理 由	能登半島地震・奥能登豪雨による被災に伴い必要が生じた試験または機器設備等の使用のため。		
使 用 料 返 還 を 受 け よ う と す る 額	12,345円円	振 込 金 融 機 関 名 口 座 名 ・ 番 号	〇〇銀行□□支店 (株)〇〇〇工業 普通 012345
※返 還 額	円	※返 還 年 月 日	年 月 日

備考 ※欄は記入しないこと。

別記様式第 4 号(第 6 条関係)

いしかわ次世代産業創造支援センター使用料返還申請書（記入例）

令和 6 年 1 0 月 1 5 日

石川県知事 殿

申請者 住所 石川県〇〇市〇〇町 1-2-3
氏名 (株) 〇〇〇工業
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)
使用責任者 氏名 〇〇 〇〇
連絡先 電話 0000-00-0123

令和 6 年 6 月 2 0 日付け第 249999 号で承認のあったいしかわ次世代産業創造支援センターの使用について、次のとおり使用料の返還を受けたいので申請します。

使 用 目 的	被害を受けた製品の強度確認のための試験		
使 用 日 時	令和 6 年 6 月 2 0 日(木曜日) 1 0 時 0 分から 令和 6 年 6 月 2 0 日(木曜日) 1 2 時 0 分まで		
使 用 施 設 等 名	疲労強度試験機		
支 払 済 使 用 料	12,345 円	支 払 年 月 日	令和 6 年 6 月 2 0 日
使 用 料 返 還 を 受けようとする理由	能登半島地震・奥能登豪雨による被災に伴い必要が生じた試験または機器設備等の使用のため。		
使 用 料 返 還 を 受けようとする額	12,345 円	振込金融機関名 口座名・番号	〇〇〇銀行□□支店 (株)〇〇〇工業 普通 012345
※返還額	円	※返還年月日	年 月 日

備考 ※欄は、記入しないでください。

石川県新分野創造開発支援センター使用料返還申請書（記入例）

令和6年10月15日

石川県知事 殿

申請者 住 所 石川県〇〇市〇〇町1-2-3
氏 名 (株) 〇〇〇工業

〔法人にあっては名称〕
及び代表者の氏名

使用責任者氏名 〇〇 〇〇

連絡先 電話 0000-00-0123

令和6年6月20日付け第249999号で承認のあった石川県新分野創造開発支援センターの使用について、次のとおり使用料の返還を受けたいので申請します。

使用目的	被害を受けた製品の品質確認のための試験		
使用日時	令和6年6月20日(木曜日) 10時0分から 令和6年6月20日(木曜日) 12時0分まで		
使用施設等名	電波無響室、エミッション測定装置		
支払済使用料	12,345円	支払年月日	令和6年6月20日
返還を受けようとする理由	能登半島地震・奥能登豪雨による被災に伴い必要が生じた試験または機器設備等の使用のため。		
使用料返還を受けようとする額	12,345円	振込金融機関名 口座名・番号	〇〇〇銀行□□支店 (株)〇〇〇工業 普通012345
※返還額	円	※返還年月日	年 月 日

備考 ※欄は、記入しないでください。